

## 4.2

# インシデント

2009年度は、台車亀裂によるインシデント（鉄道運転事故が発生するおそれがあると認められる事態）が発生いたしました。詳細は下記をご参照願います。なお、過去のインシデントを含め、再発防止策を実施済みです。

(件)

インシデント	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
	0	0	1	2	0	0	1	1

### ■発生日時・場所

2009年7月14日 正雀工場 全般検査時

### ■当該車両設備

C #3600の台車 形式FS-345 (1964年製)

### ■発生状況

検査時、横はり溶接部に2箇所亀裂(110mm・120mm)発見。

### ■原因

当該箇所内部の溶接未溶着部分から、繰り返し応力により、亀裂が発生し、表面に現れたため。



### ■再発防止策

#### ・暫定対策

同構造のすべての台車を対象に、当該箇所の磁粉探傷を行い、他に亀裂が無いことを確認しました。

#### ・恒久対策

同構造のすべての台車を対象に、工場入場時に超音波探傷を行い、内部の溶接不良の有無を確認する。溶接不良が発見されれば補修します。